

PK削減BB277で低コスト水稲・麦栽培

リン酸 (P) ・カリ (K) 蓄積圃場では肥料コスト低減が可能！

①多くの水田はPとKが基準値より多い

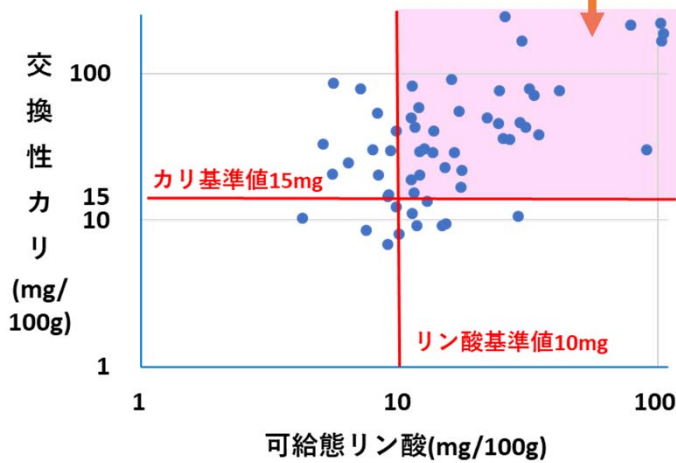


図1 可給態リン酸と交換性カリの分布

②BB277はPとKを削減

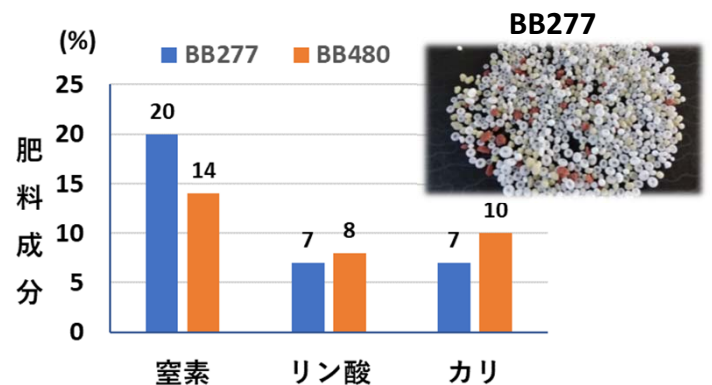


図2 BB277とBB480の成分

③BB277施用による水稲、小麦の生育、収量はBB480と同程度

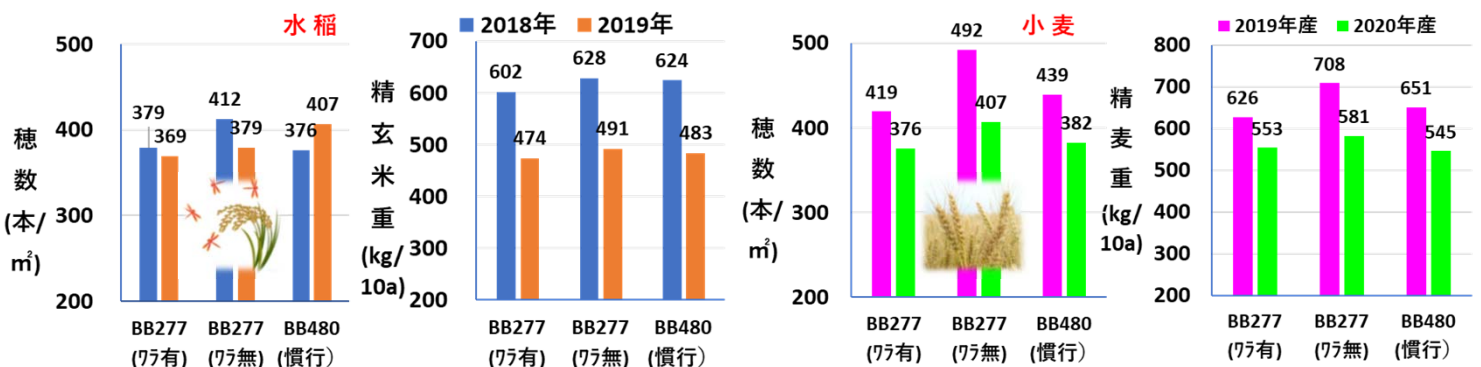


図3 水稲 (さがびより) ・小麦 (チクゴイズミ) 連作圃場における生育・収量

注) BB277はBB480と同様に水稲では基肥と中間追肥、麦では基肥と追肥に使用

④BB277の使用による土壌のリン酸・カリの変動はBB480と同程度 (図4)

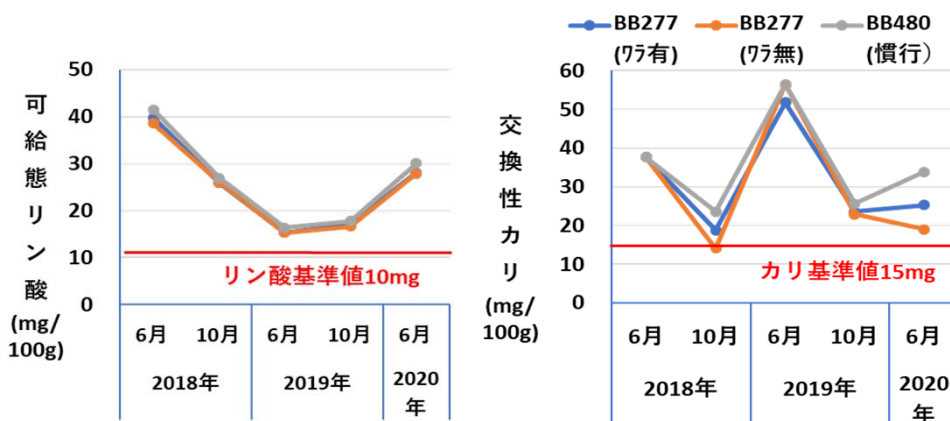


図4 BB277・BB480施用土壌のリン酸とカリの変動

まとめ

- BB277はBB480に比べ
 - ・10%以上安価(予定)
 - ・実用性「高」
- 留意点
 - ・土壌診断の実施
利用前及び2～3年毎
 - ・PKが基準値以下
→ PK成分を追加